

読書のすゝめ

その19 H 30 7 / 3

梅雨明け! 【6月29日】

え?! もう梅雨明けたの?!
今年も昨年より22日、昨年より7日早く梅雨明け宣言が出ました。定期考査の最中ですが、いよいよ本格的な夏到来ですね。
さて、夏休みの恒例宿題に「読書感想文」がありますが、早めに図書館から選書してください。(一人5冊まで貸出可能です。)

七夕はじめました☆



☆ビブリオバトル(書評合戦) 参加者募集

7月19日(木)午後... 面談期間中

みなさんが、面白いと思った本を他の人に「伝える」こと、また、発表者の話を「聞く」こと。そうした書評合戦に参加してみませんか? 「人を通じて本を知る本を通じて人を知る」をコンセプトにした知的ゲームです。

ルールはとても簡単。

- ・発表する本はコミック・雑誌以外ならOK。
- ・本のみを持ってきて5分以内で本の紹介をしてください。
- ・参加者全員で「どの本が一番読みたくなったか?」を規準に投票をおこないます。
- ・最多得票を集めたものを「チャンプ本」とします。

参加者、そして、「チャンプ本」に選ばれた人には、図書委員会から賞品があります。
申し込みは図書館担当職員まで!

涼しくなるかな... 怖い本!



『お引越し』真梨幸子
《イヤミス》って知ってますか? 読後感が「いや〜なミステリー」ですって(笑)いや、この本は本当に怖い。引越した先は闇の中。マンションの内見、引越し前夜の片付け、隣人トラブル:「引越し」に潜む“恐怖”を描いた、世にも奇妙でゾクッとする連作短編集。解説まで面白く(いや、ぞわつとする)本でした。



『悪いものが、来ませんように』芦沢央
ポランテシア仲間の輪に入れない、子育て中の奈津子。助産院の事務をしながら、不妊と夫の不実に悩む紗英。そして、紗英の夫が殺されて見つかった。女二人の、異常なまでの密着。えっと思わせる仕掛けに、だまされずに読み切ることができるか?

「怖い」と思う規準は人それぞれ...。みなさんの怖い話は?



ビブリオバトルのやり方

